

## 第2回 東日本大震災 取材報告会 in 池田町

by 大西暢夫

震災から4ヶ月が経とうとしている。

報道の数も減ってゆくと同時に、人々の会話の中からも『震災』の話題が少なくなってきた。

しかしながら現場は、いまだに戦場と地獄が続いている。

この岐阜県に暮らしているとまったくその感覚がわからないのだ。

被害にあった人の、背負っていく苦しく悲しいものは、一生おろすことができないだろう。

今はそのスタートラインでこれからが本来の支援の始まりです。

僕たちに何ができるか。何をしなくてはならないか。

みんなが一度は考えたことであろうが、その考えを今も継続しているかが問われる。

その継続がこれからの東北を支えていくことになるだろう。

戦争を背負った世代の交代が近づいている。次は震災被害を背負う僕たちの世代だ。

どんなすごい現状が10000\* 先で起きているのか、写真をお見せします。



妻と娘二人を失った(石巻市)



大川小学校の子どもたち、4分の3が亡くなった



4階に入院した人が溺死した志津川病院

とき：7月2日(土)

時間：14時~16時

義援金入場料：2000円

予約：0585・45・1950 (要予約) 先着80名

場所：ブレスカフェ <http://www.geocities.jp/xmxf550/sub10.html> 岐阜県池田町八幡2579-3